

在宅ワークで、仕事に費やせる時間を有効活用へ

子育てしながらも、デジタルスキルで
社会とつながり続ける

阿久津さん

講座名 ぐんま女性IT人材育成講座(SAP講座)

家族構成 夫、子ども2人(9歳、4歳)

職歴 出産前はPC操作のサポート業務に従事。その後、育児期間を経て接客業のパート勤務をしていたが、今回のSAP講座の受講を機に退職。今後はフリーランスとして、在宅ワークで就労予定。

\\ 記事のポイント //

- 隙間時間を活用し、子育てしながら140時間の学習で新たなデジタルスキルを習得
- SAP(エスエーピー)の知識だけでなく、フリーランスで働くための知識や心構えも講座で獲得
- 在宅ワークで、仕事に費やせる時間を有効活用へ

——SAP講座は合計140時間あります。お子さんが小さく、家事や仕事にと忙しい中で、どのように学習時間を確保しましたか？

個人差があると思いますが、働きながらの受講は、自分のキャパシティを考えると難しいと思いました。10月から始まる講座に向けて、9月いっぱいパートの仕事で退職し、講座に集中する環境を整えました。4歳の娘が体調を崩しがちで、保育園を休むことも多いため、それも踏まえての判断です。

録画配信によるオンラインでの講座だったので、子どもが寝た後や早朝など、隙間時間を活用して学習を進めました。集中できないときは何時間も学習に取り組み、そうでないときは細切れにして、自分のペースで進められたのが良かったです。

——受講してみて、内容はどうでしたか？

この講座では、理解できない内容がある時はチャットツールを利用して相談でき、サポートの方々が丁寧に教えてくれました。サポートの方と同じ講座の卒業生なので、モチベーションが下がった時には、「私の時はこうだった」と寄り添ってくれたのもうれしかったですね。

——「SAP」を学ぶぐんま女性IT人材育成講座(以下、SAP講座)へ参加しようと思ったきっかけを教えてください。

夫が登録していた、群馬県のLINE公式アカウントに受講者募集の案内が流れてきたことで講座の存在知りました。私は以前、パソコン操作のサポートデスクをしていたのもあって、新しいデジタルスキルを学ぶことに抵抗はなかったです。また、基幹システムのあるSAPは世界中で多く使われているため、将来性があり、今後も人材需要が見込めることが受講した動機です。

授業に関する質問は、チャットツールで受講生全員に共有されます。顔は分かりませんが、よく名前を見かける人に親近感を抱くなど、サポーターの方々と仲間のおかげで、学習へのモチベーションが保ちやすい良い環境でした。

——講座修了後の就労予定を教えてください。

今後、私はフリーランスの個人事業主として、仕事を獲得していく予定です。講座修了後に、講座の運営事業者から業務委託案件の紹介を受けます。また、他の企業からの仕事の受託も目指していきたいです。

講座ではSAPのスキルを身につけるだけでなく、フリーランスとして働くための知識や心構えを教わりました。

講師の方はフリーランス歴が長く、個人事業主として在宅で働く場合の自己管理の仕方や、仕事へのモチベーションの保ち方など、実体験を踏まえた話を聞くことができました。実際にフリーランスで働く方の本音を聞く機会は、今後の就労を考える上でとてもためになりました。

——これまでのPCのサポートデスクや販売の仕事は、人と話をする人が多い仕事だったと思いますが、一人在宅ワークに取り組むことに不安はありませんか？

か？

講座の演習として、SAPユーザー向けのマニュアル作成や、稼働テストがありました。どちらも「黙々とこなしているうちに、「あ、私はこういう一人での作業が得意だな」と感じられました。サポートデスクでの仕事をしていたときも、パソコンの使い方のマニュアルを作る業務があったので、「そういえば、あの時は楽しかった」と思い出しました。演習中も、「集中して取り組めている」と実感できました。自分に向いていると感じられるので、在宅ワークにも大きな不安はありません。

——MAITSURUプロジェクトのSAP講座は、どのようなところが魅力でしたか？

講座運営事業者から紹介を受けられる業務委託案件は基本的に、他の講座修了生とチームを組み、ワークシェアリングして仕事を進めます。この仕事の進め方に魅力を感じました。

子どもが小さい時は体調を崩しやすく、仕事との両立に悩んでいる方は多いと思います。ワークシェアなら、急な休みもチーム内でカバーし合い、互いに寛容になれると思います。子育てが始まる前の人でも、「子どもを育てながら働けるのかな」と不安を覚えている人には、こうしたワークシェアリングしながら進める仕事をお勧めしたいです。

また、在宅ワークは通勤時間がかかりません。例えば、子育てや介護をしながら仕事に充てられる時間が3時間しかない場合、通勤に時間を取られてしまうと、実際に働ける時間がなくなってしまう。

さらに、フリーランスであれば、引き受ける仕事の量を自分で調整しながら、責任を持って取り組むことができます。

現状では、子育てや介護を担うことで、仕事のキャリアが途切れたり、働き方を制約したりする方も多いのではないのでしょうか。「出勤」や「フルタイム」での条件では働けなかったとしても、社会とつながり仕事をし続けることが大切だと感じています。今後、「出勤」や「フルタイム」で働きたいと思うようになったときに、それを実現するハードルは低くなると思います。

仕事をして得た収入は、社会に貢献した対価といえ、「自分で稼ぐことは精神面での健康にとっても良いな」と、「働く」ということを考える機会にもなりました。

——SAP講座を通して、働く意義など、たくさんのごことを考えるきっかけとなったのですね。これからのご活躍を期待しています。

IT人材育成 × 女性就労支援
MAITSURUプロジェクト 2024

ぐんま女性IT人材
育成講座 (SAP講座)

SAP(企業の運営や管理を効率化するための基幹業務システムで、世界中の企業で導入されている)に関する業務知識等を習得する講座で、2024年10月~25年2月(受講時間:約140時間)に30名が受講。講座の修了試験に合格すると、システムのテストや運用マニュアルの作成など、在宅ワークが可能な業務委託案件の紹介を受けることができ、フリーランスとして就労する。



講座の資料はオンライン配信のため、タブレットも併用して受講